

## 技術情報シート

1. 技術の名称	キルン・ストーカ式焼却炉
2. 技術の内容	当社のキルン・ストーカ炉は、多種多様な廃棄物への適応可能なロータリーキルン炉と一般廃棄物焼却で培ったストーカ炉を組み合わせた焼却炉である。2001年に完成した施設では、国内初となる一般廃棄物と産業廃棄物の混合焼却による、高効率熱回収及び安定稼働の実績が評価され、日本産業機械工業会／会長賞を受賞した。
3. 技術の概要	<p>【技術の目的・用途】 減容化、無害化、無臭化、エネルギーの有効利用</p> <p>【技術の特長】 当社独自技術である中間空気吹込み式キルンは、キルン中央部に風箱と炉内に突出した空気吹込ノズルから燃焼空気を段階的に供給することで、燃焼温度の安定化が図れ、長期にわたって安定運転を実現している。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>【実績】 7 施設(内、海外 1 施設)</p> <p>【価格又はその問い合わせ先】 下記 7. 問合せ先窓口・担当者をご参照下さい。</p>
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、有害廃棄物処理
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、食品・生ごみ、建設廃棄物、廃タイヤ、医療系廃棄物、廃油
③提供役務	プラント建設
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	世界各国
6. 検索キーワード	産廃処理、焼却処理、キルン・ストーカ式焼却炉
7. 問合せ先窓口・担当者	日立造船 株式会社 エンジニアリング統括本部 環境技術企画部 藤本 佳憲

技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格